

ホテルの朝食会場で置き引きの被害が多発中！ 大使館からのお知らせ

スウェーデンは比較的安全な国というイメージがありますが、ホテルの朝食会場において置き引きによる邦人旅行者、在留邦人の方々の被害が相次いでいます。

一瞬の隙や油断からパスポートを盗まれてしまうと、大使館での新規発給手続きのために、旅行日程を変更しなければならないこともあり、楽しい旅行や当地滞在も台無しになってしまいます。

治安がよい地域だからといって安心せず、貴重品はテーブルや椅子等に放置することなく、肌身離さず携行してください。



パスポートの置き引き被害は、旅行者の多い6月から9月に増加する傾向にあります。

【事例】

・ホテルのビュッフェ形式の朝食会場において、友人が同じテーブルに座っていたため安心してバックを椅子に残したまま食事を取りに行き、座席に戻った時にはバックが無くなっていた。

・カバンを椅子の上において食事をとっていた際、綺麗な街並みに気を取られていた隙に、カバンを盗られてしまった。



【対策】

・貴重品の入ったショルダーバックやウェストポーチはボタンやファスナーを閉めて、前に掛けるようにしましょう。

・貴重品の入ったバックは椅子の背もたれに掛けたり足元に置いたりするのはやめましょう。

【在スウェーデン日本国大使館】

電話：+46 (0) 8-5793-5300

FAX：+46 (0) 8-661-8820

H P：http://www.se.emb-japan.go.jp/